

愛媛県立図書館利用案内

★本を借りるとき★

- 1.カウンターで「利用カード」を作りましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作ることができます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
- 2.本は、**5冊まで3週間**借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。

★本を返すとき★

- 1.返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・次の予約が入っていない場合、延長ができます。
- 2.図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。

★本を探すとき★

- 1.図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
（書名や著者名で検索できます。）
- 2.インターネットや携帯電話から探すこともできます。
※分からないときには、カウンターでたずねてください。

★本を予約するとき★

- 1.予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出してください。
- 2.パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。 ※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454
<https://www.ehimetosyokan.jp>



★開館時間★(火～金) 9:40～19:00
(土日・祝日)9:40～18:00
(子ども読書室は17:00まで)

★休館日★ 月曜(祝日の場合は直後の平日)、館内整理日(月末、
年末年始、特別整理期間(3月中10日以内で館長が定める日))

携帯サイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/mobileopac/top.do>
スマートフォンサイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/sp/top.do>

愛媛県立図書館 YAコーナー

YAつうしん

Vol.56 2018.8



★YAコーナー展示★ 8月～9月

追いかける、夏。

★新刊案内★

- ☆『BOOK BAR お好みの本、あります。』
杏、大倉 眞一郎／著 新潮社
- ☆『モテる大人になるための50の秘密指令』ピエルドメニコ・バックラリ
オ、エドゥアルド・ハウレギ／著 太郎次郎
- ☆『「ふつう」ってなんだ? LGBTについて知る本』ReBit／監修
学研プラス
- ☆『人間の未来AIの未来』山中 伸弥、羽生 善治／著 講談社
- ☆『大科学実験ノート』寺田 貢ほか／著 NHKエデュケーション／監修
日本文教出版
- ☆『農業がわかると、社会のしくみが見えてくる 高校生からの食と農の
経済学入門 新版』生源寺眞一／著 家の光協会
- ☆『夢を生きる』羽生 結弦／著 中央公論新社
- ☆『つよく結べ、ポニーテール』朝倉 宏景／著 講談社
- ☆『おばあちゃんのごめんねリスト』フレドリック・バックマン／著
早川書房
- ☆『ザ・ハイト・ユー・ギヴ』アンジー・トーマス／作 岩崎書店

追いかける、夏。

夢、謎、恋。追いかけるものは人それぞれ。あなたと同じものを追いかけている人を、本の世界で見つけてみませんか！

『ゼロからトースターを作ってみた結果』

トーマス・トウェイツ／著 村井 理子／訳 集英社

「いったいどうやったら石ころがトースターになるんだ？」

一人の若者がトースターをゼロから作るという無謀な冒険に挑んだ。鉱山に鉄鉱石を探しに行く。プラスチックを作るために、じゃがいもを煮込む。銅、ニッケル、マイカ。材料を求めて世界を駆け巡る旅の果て、トーストはこんがり焼けるのか？



『新聞記者』

若宮 啓文／著 筑摩書房

震災、差別、政治、戦争……取材には危険や精神的重圧が伴うことも多い。それでも記者は追う。社会のいろいろな姿を自分の目で見たい、伝えたいという思いから、40年以上にわたって現代日本の姿を追い続けてきた一人の記者からのメッセージ。



『怪盗ルパン 謎の旅行者』

モーリス・ルブラン／著 平岡 敦／訳 理論社

アルセーヌ・ルパンの数々の冒険の中から、「謎の旅行者」、「赤い絹のショール」、「塔のうえで」、「秘密を明かす映画」の4編を選んでお届けする。変装の達人、推理の名人、冒険の愛好家……多彩な顔を持つ伝説の怪盗の行方を、君も一緒に追ってみないか。



他に、『君が夏を走らせる』、『オーロラの向こうに』、『働く人の夢』、『99%の人が速くなる走り方』、『先生、インゲンチャクが腹痛を起こしています！』、『夢をあきらめなければ宇宙にだって行ける』などを展示しています。

『白球ガールズ』

赤澤 竜也／著 角川書店

夢は甲子園。絶対出る！ そう決めていたのに、女の子は甲子園に出られない、だって？！ 一度は夢をあきらめた由佳。しかし、一通のメールから熱い思いが再び沸き上がり、生まれ育った福岡を離れ、女子野球部のある香川の高校へ転校する。追いかけた白球の向こうに見える景色は？



『灯台に恋したらどうだい？』

不動 まゆう／著 洋泉社

灯台に恋して10年。各地の灯台に会いたくて旅に出る。会うともっと好きになる。好きになると相手をどんどん知りたくなる。そんな恋心にあふれた一冊。読み終わって灯台を見に行きたくなった人のために、灯台めぐりのガイド付き。あなたの好みのタイプはどれ？



メールでもご質問やご意見を受け付けます。
アドレスは、ya@libnet.ehimetosyokan.jp
(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)
★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。